## しょくひんあんぜん 食品安全○×クイズ

チャレンジ!

せいかい

正解は〇×どつち?

テキストを印刷していたら、

ただ 正しい選択肢の「みっけ」を
○でかこんでね!

Q1 おうちの人とお昼ごはんをつくるよ。 ずっと家の中にいたから手洗いはしなくても 大丈夫?



どつち?

Q2 サラダ角のレタスは、買ったばかりでみずみずしいから、洗わずにそのままちぎってお血にならべても大丈夫?



どつち?

Q3 からあげ用の鶏肉は、血のような汁がついているから、水洗いしても大丈夫?



どつち?





Q4 ハンバーグをやいてお皿にならべたよ。 食べようと箸で半分にわったら中が赤いけど 大丈夫?



どつち?



Q5 まな板と包丁で食べものをきるよ。 サラダ用の野菜からきって、最後に生の肉を きるのは正しい?



どつち?



Q6 おうちの人とBBQをするよ。肉を長時間持ち運ぶときは、クーラーボックスに保冷剤を入れて運ぶのは正しい?



どつち?



Q7 肉と野菜をやいていくよ。 網に乗せたときに肉と野菜は、網の上ではなして やくのは正しい?



どっち?





肉がやけたから取り分けるよ。 **Q8** 肉をやくときはトング、やけた肉を取り分け たり食べたりするときは箸と、使いわけをす るのが正しい?



どっち?

レバーを食べるよ。 Q9 新鮮なレバーなら、少しあぶっただけで中が 赤いままで食べても大丈夫?



## どっち?



Q10 肉についている食中毒の原因となる細菌やウ イルス、寄笙虫はしっかりやけばやっつけら れるのは芷しい?



どっち?



### おわりだよ!がんばったね!!

#### べんきょう もっと勉強したいときのオススメ動画

めざせ、手洗い名人! ~大人も知りたい手洗いの世界~

http://www.maff.go.jp/j/syouan/seisaku/foodpoisoning/handwashing/index.html





# かいとう



おうちの人と一緒に 読んで学ぼう!

Q1 おうちの人とお昼ごはんをつくるよ。 ずっと家の中にいたから手洗いはしなくても大丈夫?

こたえ:



てあら しょくちゅうどくよぼう だいいっぽ 手洗いは食中毒予防の第一歩」

家の中にいても、家具や文房具などいろんなものにさわれば、 手に、肖に覚えない汚れがいっぱいつきます。 外から帰ったあとだけでなく、トイレのあと、調理前、おやつ や食事の前などには、しっかりと手を洗いましょう。

Q2 サラダ用のレタスは、買ったばかりでみずみずしいから、 洗わずにそのままちぎってお皿にならべても大丈夫?



やさい た こたえ: 「野菜は食べる前に流水で洗おう」

きれいに見えても、野菜には首に見えない、食中毒の原因とな る菌などがついている場合があります。 土やほこりがついているときもあるので、野菜は流水でしっか りと洗いましょう。

からあげ用の鶏肉は、血のような汁がついているから、 **Q3** 水洗いしても大丈夫?

こたえ:



**ス** 「肉は水で洗わないで!」 にく みず あら

肉に菌などがついていると、汁(ドリップ)にも菌などが含まれているかもしれません。肉を洗った水が周りにはねると、 食中毒の原因となる菌などが飛び散って、キッチンにある生で 食べる野菜や巣物、調理器具などに「くっついて」しまうかも しれないので、やめましょう。フ

こたえ: ハンバーグは、中心部まで加熱」

ひき肉や筋切りした肉、タレなどに漬け込んだ肉を使った料理では、肉の種類にかかわらず、細菌などが料理の内部まで入ってしまっている可能性があります。中心部までしっかり火を通すようにしましょう。

Q5 まな板と包丁で食べものをきるよ。 サラダ用の野菜からきって、最後に生の肉をきるのは芷 しい?

こたえ:

しょくざい じゅんばん ちゅうい 「食材をきる順番に注意」

生の肉や魚介類には、食中毒の原因となる菌などがついていることがあります。これらの菌を、生で食べることのある野菜などにつけないために、野菜のあとに魚、肉の順番できるようにしましょう。まな板は、野菜と肉や魚で使いわけると安心です。

Q6 おうちの人とBBQをするよ。 肉を長時間持ち運ぶときは、クーラーボックスに保冷剤 を入れて運ぶのは歪しい?

こたえ:

「食材の持ち運び方にも注意」

食品の温度が高くなると、食中毒の原因となる菌などがふえやすくなり食中毒のリスクが高まります。氷や保冷剤などをたくさん使って、しっかり冷やしたクーラーボックス等で持ち運びましょう。

また、他の食べものに肉や魚介類から出た汁(ドリップ)がつかないよう、肉や魚介類はビニール袋などに入れ、口をしっかりしめましょう。

8

こたえ:

しょくちゅうどくきん 「食中毒菌がつかないように」

生の肉には、食中毒菌などがついていることがあります。 これが野菜につかないよう、野菜は生の肉に触れないよう にはなしてやきましょう。

Q8 肉がやけたから取り分けるよ。 肉をやくときはトング、やけた肉を取り分けたり食べた りするときは箸と、使いわけをするのが正しい?

こたえ:

「トングと箸は使いわけ!」

器具を通じて食や毒の原因となる細菌などが口に入ることがないよう、生の肉をつかむトングと、やけた肉や野菜を取り分けたり、食べるときに使う箸はわけましょう。

Q9 レバーを食べるよ。 新鮮なレバーなら、少しあぶっただけで赤いままで 食べても大丈夫?

こたえ:

「レバーは中心部まで加熱!」

レバーも、内部に細菌などがいるときがあります。食べるときは、赤みがなくなることを首安に肉の中心部までよく加熱してください。

## Q10 肉についている食中毒の原因となる細菌やウイルス、 寄生虫はしっかりやけばやっつけられるのは正しい?

こたえ:



## 「しっかり加熱して『やっつける』!」

多くの細菌やウイルス、寄生虫は熱に弱く、加熱することで死滅します。肉やレバーなどの内臓には、これらがついていることがあるので、食べるときによく加熱しましょう。食中毒の原因となる細菌などが肉についているかどうかは自で見ても、においをかいでもわかりません。食べるときは、赤みがなくなることを自安に肉の中心部までよく加熱してください。

**こちらも知ってほしい**ねつ つよ きん **熱に強い菌も!?** 



カレーなどの煮込み料理などを作った際には、ウェルシュ菌に注意が必要です。 加熱調理でも死滅しないことがあるため、 保存の際や温め直す際などに工夫する ようにしましょう。 詳しくは、こちらをご覧ください。

参考リンク:親子で挑戦!!安全で美味しい「夏野菜カレーづくり」 https://youtu.be/45-CJ04hHPE

煮込み料理を楽しむために~ウェルシュ菌に気を付けて~

 $\underline{\text{https://www.maff.go.jp/j/syouan/syoku anzen/anzen/r0310/werushu2.html}}$ 



